

令和7年3月5日

四国水族館との包括連携協定に基づくプロジェクト

香川大学生が挑戦

「新たなデジタルアーカイブづくり」発表会を開催

国立大学法人香川大学（学長：上田 夏生、所在地：香川県高松市幸町1番1号）は、2025年3月10日（月）に、四国水族館（館長：松沢 慶将 所在地：香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁4）とともに、本学学生が挑戦した「新たなデジタルアーカイブづくり」の発表および体験会を開催いたします。

本発表会は、令和2年度に国立大学法人香川大学と株式会社四国水族館開発（代表取締役：流石 学）にて締結した包括連携協定に基づき、令和6年度、香川大学共通科目（特別主題：地域）「香川で学ぶ地域・地場産業体験」において、神田亮講師および四国水族館チームが、水族館の特色である「四国水景」の魅力を広く伝えるべく取り組んだ成果を発表するものです。

本取り組みでは、デザイン思考を活用した地域の課題解決に資する人材育成プログラム開発を目的とし、香川大学とクロスアポイント制度を締結した丸善雄松堂株式会社と、デジタルアーカイブの利活用による新たな教育的手法を探究する大日本印刷株式会社（DNP）の協力のもと、鑑賞システム「みどころキューブ® SaaS型」を使い、デザイン思考と最新のICT技術を活用した「新たなデジタルアーカイブづくり」が行われました。

このデジタルアーカイブは「四国水族館まる見えキューブ」と名付けられ、大学生の目線で、デジタル上に3Dで水族館を表現したものになります。彼らの水族館への熱意や、地道なインタビュー取材に基づいて構築された「四国水族館まる見えキューブ」をぜひご覧ください。

本プロジェクトを通じて、地域の方々はもとより、国内外に広く、四国水族館の魅力を知っていただき、地域活性化に寄与することを目指しております。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【「デジタルアーカイブづくり」の発表および体験会について】

日 時： 令和7年3月10日（月）13:15～15:00

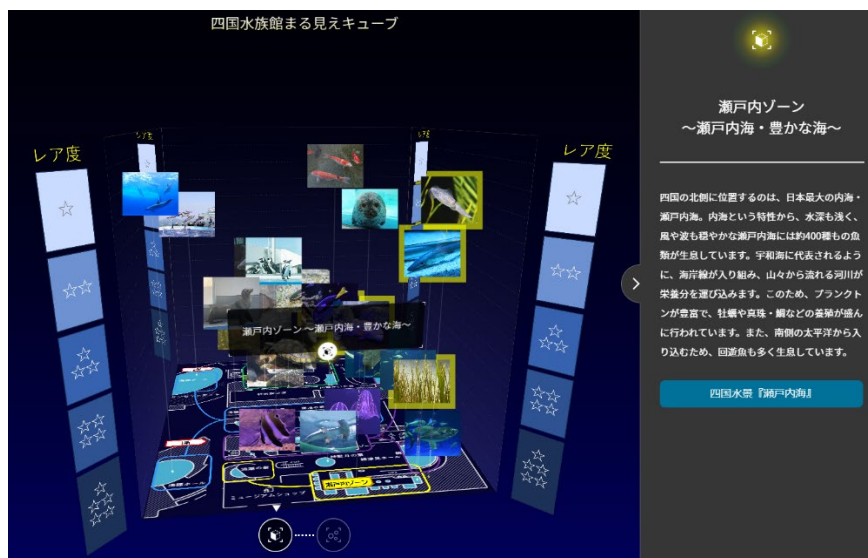
会 場： 四国水族館 本館1階 綿津見ホール （〒769-0201 香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁4）

内 容： ・学生による「デジタルアーカイブづくり」の活動紹介（スライドによる発表）

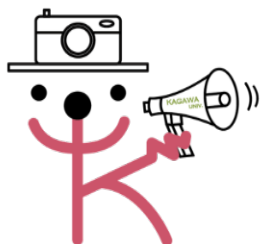
・「四国水族館まる見えキューブ」の体験会（55インチタッチモニター・タッチパッド）

【鑑賞システム「みどころキューブ」について】

DNPが開発した鑑賞システムで、さまざまな情報と連動させ、多様な視点・テーマ・切り口でアート作品や文化財等の各種コンテンツを紹介できます。Webサーバーを各施設で用意する必要が無いため素早く簡単に利用できるほか、2023年11月より提供を開始したコンテンツマネジメントシステムを活用することで、多くの博物館学芸員や企業・団体の担当者、学校の先生、生徒なども簡単に制作が可能となり、展示・教育・観光など幅広い用途での活用が期待されます。



完成した「四国水族館まる見えキューブ」



➤ お問い合わせ先

香川大学地域人材共創センター講師 神田亮

TEL : 087-832-1662

E-mail : kanda.ryo@kagawa-u.ac.jp

香川大学地域創生推進部地域連携推進課 横田育美

TEL : 087-832-1370

E-mail : yokota.ikumi@kagawa-u.ac.jp